



標津町社協豆だより



発行／令和4年11月1日

赤い羽根共同募金ご協力のお礼

10月1日より始まりました「赤い羽根共同募金」にご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。

皆様から寄せられました募金は標津町の地域福祉活動はもとより、道内の福祉施設の整備、また、国内の大規模災害に備えるための災害準備金として役立たせていただいております。赤い羽根共同募金は12月31日まで受け付けを行っております。

引き続き、赤い羽根共同募金にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

標津町共同募金委員会 会長 今野 千昭

ボランティア
受付票記載台

標津町災害ボランティアセンター運営訓練、初めて実施。 ～災害は忘れた頃にやってくる「備えあれば、憂いなし」～

標津町災害
ボランティアセンター
総務班

去る10月18日、茶志骨コミュニティーセンター（茶志骨体育館）において、標津町で初めて「災害ボランティアセンター運営訓練」が午後より行われました。参加者は、

共催者・協力者が8名、ボランティアが13名、その他、根室振興局、報道関係、中標津警察署警備課等、全体で32名となりました。今回の訓練においては、ひがし北海道市民防災サポート代表（北の国災害サポートチーム「きたサポ」副代表）の辻川氏を中心となって3時間強に渡って実施されました。



まず最初に「災害ボランティア運営訓練」。これは今回参加したボランティアの皆さん始め参加者の数人を、「総務班」「ニーズ班」「資機材班」に3～4人程度班分けをしました。他の方は、ボランティアとして動くメンバー。今回、「資機材班」以外は、実際に作業をしましたが、ニーズ班は仮の依頼内容による訓練にも関わらず大変な作業量でした。実際、甚大なる災害が起きた場合は、相当な負担になるとのことでした。休憩中にも、実際色々な災害地に向き資機材班として活躍した「きたサポ」のメンバーが、いつでも出動できるように車で牽引している実際の車を持ってきて展示・紹介・説明をしてくれました。



その後20分間程度の休憩を挟み、「災害ボランティアマッチング研修」という楽しみながらできるカードゲームを行いました。9人の2班に分かれて実施しましたが、2班とも予定の時間を過ぎてしまうほど熱心に取り組んでいました。司会・進行を担当した辻川氏曰く「標津町のボランティア（町民）さんは、初めての経験にも関わらず、本日の活動・取り組みは素晴らしく大変驚いています。ここまではやれるとは、正直思っていませんでした」とのこと。今後の皆さんの活躍に期待しています。

今回が、始まりです。災害ボランティアセンター運営の第1歩です。今後共、訓練は重ねて行きたいと思いますので、この経験を更に活かしスキルアップして来る災害に備えていきたいと思います。皆さん、備えは大丈夫でしょうか。



標津町社会福祉協議会の願い

ひとは、いかなる世（家庭、社会等）でも、一人では生きていけない。そのために「助け合い・支え合い」が必要である。「助け合い・支え合い」には「助ける人・支える人」と「助けられる人・支えられる人」で成り立ち、「自惚（うぬぼれ）」も「卑屈（ひくつ）」もない人間関係であり、同時に「身の丈の支援」を共通認識し、「お互いさま」「ありがとう」が原点である。

*** 第34回高齢者演芸発表大会 無事終了! ***

10月20日(木)に標津町老人クラブ連合会主催による『第34回高齢者演芸発表大会』が標津町生涯学習センターあすばるを会場に行われました。3年振りの開催となりましたが、コロナ対策の関係で午前中のみとしました。そのこともあり、今回は4クラブから7個人、6団体、計13組の発表となりました。内容はカラオケ、語り部、コーラス、社交ダンス、踊りでした。

また、高齢者演芸発表大会に関して2回の検討委員会で決まった、参加者全員による「ふるさと」の合唱、最後に「お楽しみ抽選会」を初めて実施しましたが、大きな声が響き渡った合唱始め抽選会も大いに盛り上がりしました。ただ、残念だったのは、あすばるの音響機械に不具合が生じ、特に前半に発表された方には大変ご迷惑をお掛けし、申し訳なく思っております。なお、参加者数は全体で101名の皆さんが足を運んでくれました。参加された皆さん始め、見に来ていただいた皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。



令和4年度 ふれあい広場 ～幼児から高齢者まで～

地域の中で暮らしている皆が集い交流する場として、また、お互いの活動を知り理解を深め、福祉への係わりのきっかけとなることを目的に開催してきた8回目の『ふれあい広場』。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から規模を縮小して開催しますが、一人でも多くのご来場をお待ちしております。

日時 11月26日(土) 10時00分～12時00分

会場 標津町生涯学習センターあすばる「多目的ホール」

【内容】

- ◆10時00分 開会
- ◆10時10分 講演会<町づくり・心づくり講演会>

演題:「地域の支え合い活動への地域住民の参加に向けて」
～ふくしでまちづくりで地域共生社会の実現を～

講師:北星学園大学 教授 岡田 直人氏

- ◆11時30分 ふれあい抽選会(豪華景品有り)
- ◆12時00分 閉会

★福祉バザー:特定非営利活動法人『キラリ工房』

〈販売品〉授産製品、エコクラフトカゴ、PPバンドのカゴ、鮭ストラップ等

※当日は、マスクを着用願います。

※自宅での検温時、平熱より1℃以上高い場合、また、体調がすぐれない時は参加をお控え下さい。



発行 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内

電話 0153-82-1212 FAX 0153-82-1530